

令和3年度

福井市本郷小学校スクールプラン

【保護者・地域の願い】

- ・本郷地区の良さを知り、故郷を大切にする。
- ・思いやりや優しさを持つ。
- ・元気なあいさつができる。

【教師の願い】

- ・持ち前の純朴さや明るさを大切にする。
- ・予測困難なこれからの社会でもたくましく生き抜く自信と誇りを身につける。

【学校教育目標】

豊かな心を持ち、自ら学んで、たくましく生きる子の育成

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【めざす児童像】

- 強い子：心身ともに健康で最後までやりぬく子
 - 考える子：自ら進んで学ぼうとする子
 - 助け合う子：思いやりの心を持って協力する子
- 本郷っ子スローガン「元気・やる気・優気」

【川西中学校区重点テーマ】

地域とともに主体的に取り組む園児・児童・生徒の育成

【福井市学校教育方針】

地域に根ざす「学びの一貫性」

【研究主題】

互いにつながり合い、主体的に学ぶ子の育成 ～未来を切り拓く力を育てるカリキュラム・マネジメント～

重点目標

【確かな学力の向上】

- ・学習ルールの定着。
- ・学びに向かう力を高める授業づくり。
- ・学習指導要領の趣旨を踏まえた地域に根ざした授業、単元構成の工夫。

【豊かな心の育成】

- ・心静かに、落ち着いた学校生活を送る児童。
- ・自己を肯定し、他を思いやることのできる児童。
- ・自己存在感、共感的理解を高める人間関係づくり。
- ・黙働清掃の徹底。

【健やかな身体の育成】

- ・基礎体力の向上。
- ・安全教育、健康教育、感染防止教育の推進。
- ・「食」に関する教育の充実。
- ・感染症対策の徹底。
- ・危機管理体制の整備。

【信頼される学校】

- ・学校の「見える化」を推進し家庭や地域に信頼され評価される学校づくり。
- ・児童や保護者と向き合い連携を密にできる、柔軟な教職員。

具体的な取組

- 学年に応じた「話す・聴く」、「書く・表現する」の指導。
- ユニバーサルデザインを生かした授業と、主体的な学習を進めるための教師の関わり方の工夫。
- 読書活動の推進。
- ICT機器を積極的に活用し、体験的で地域教材を生かした教育課程の作成。

- 道徳の充実を図るうえで、低・中・高学年単位での、異学年合同道徳の実施。
- 黙働の意味付けと黙働清掃の実施方法の徹底。
- 児童および保護者対象いじめアンケートの実施。
- 全校カウンセリングと人権に関する集会の実施。
- 思いやりの心や社会性を育てる、ファミリー班縦割り活動の推進。

- 体育の授業や大休み時間における、体づくり運動の強化。
- 交通事故、学校事故、自然災害対応等防災危機回避意識の醸成。
- 給食指導を柱とした食育の推進。
- 日常及び行事等における綿密な感染症対策の実施。

- 「本郷スタンダード」を基本とした、家庭における基本的な生活習慣育成の共有。
- 本郷スマイルプランの定着と保護者への協力依頼。
- 家庭学習の定着とおうち読書の推進。
- 学校だよりや学校日誌をHPに積極的に公開する等、家庭・地域に向けた、継続的な情報発信。
- 指導力向上、心身の健康、不祥事防止等に関する教職員校内研修の実施。

- ・授業研究会を含めた月1回以上の校内研修。
- ・学習ルールを定着させ、見通しを持って主体的な学習を進める課題を工夫し、定着を図ることができたと答える教師100%。
- ・目的達成のための、1人1台端末を活用した授業を週1回以上実践できたと答える教師100%。

- ・児童対象月1回、保護者対象年2回のいじめアンケートの実施。
- ・黙って掃除を一生懸命にする児童95%以上。
- ・学校へ通うのが楽しい児童90%以上。
- ・将来の夢や目標を持っている児童90%以上。
- ・自分には良いところがあり、学級に居場所があると感じる児童80%以上。

- ・毎日朝食をとる児童95%以上。
- ・体育の時間、大休みの時間にしっかりと体を動かす児童95%以上。
- ・避難訓練時に、「おかしも」を守って避難できた児童100%。
- ・自分を守り、他人も守るための感染症対策ができたと答える児童100%。

- ・おうち読書毎月1回以上実施。
- ・毎日決まった時間に家庭学習をしていると答える児童80%以上。
- ・学校へ気軽に相談できると答える保護者90%以上。

【業務改善の推進、教職員の適正な勤務時間を保守する取組】

- 校内会議80分以内(ウィズイン80)の徹底。
- 授業日残業週15時間以内(ウィークウィズイン15)に調整。
- マスト終礼(必要時の終礼開催)の実施。
- ワーク・ライフ・バランスの相乗効果の意味づけ。